

## 課題本アンケートご協力をお願い

10～11月、2025年1月の課題本を投票で決めます。

下記9作品の中から、皆で読んで意見交換・感想を共有してみたい作品を3つお選びください。

**16:45 頃に発表**しますので、16:30 頃までには提出して頂きますと幸いです。

番号	タイトル	著者名	頁	選書理由
1	ロビンソン・クルーソー	ダニエル・デフォー	496	無人島漂流記の始まりであり冒険文学の金字塔。『蠅の王』の解説にも出てくるので読んでみたくなかったのが選書理由です。
2	犬のかたちをしているもの	高瀬 隼子	160	『おいしいごはんが食べられますように』の高瀬さんのデビュー作。以前紹介されてからずっと気になっている本です。
3	「ない仕事」の作り方	みうらじゅん	208	世の中に「なかった仕事」を、企画、営業、接待も全部自分でやる「一人電通」という手法で作ってきた「みうらじゅんの仕事術」気になります
4	暇と退屈の倫理学	國分功一郎	512	暇とは何か。人間はいつから退屈しているのだろうか。ずっと気になりつつ（私が）手が出せないでいる哲学書です。
5	一九八四年	ジョージオーウェル	512	読み応えのある一冊。以前参加していた読書会で課題本になったときに参加して面白かったので、いつか彩ふ読書会でも課題本にしたいなと思っている作品です！
6	黒い家	貴志祐介	400	前回のアンケートで惜しくも4位だった本のリベンジです。
7	きりこについて	西 加奈子	224	アンケートで候補にあがった本です
8	君は永遠にそいつらより若い	津村 記久子	256	アンケートで候補にあがった本です
9	銃	中村 文則	216	以前アンケートで候補にあがった本のリベンジです。

お名前 \_\_\_\_\_

1～9の中から3つ選び、右の枠に番号の記入をお願いします。

(4つ以上回答された場合はすみませんが無効票となります)

<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
----------------------	----------------------	----------------------

上記9作品の他に課題本にしてみたい作品がありましたら、こちらにご記入ください。次回投票時の候補にあがっている……かも？